SAITAMAビジネスライン
埼玉産業人クラブ
http://www.sangyojin.org

元気なSAITAMA創造

受賞記念プレゼンテーション

《企業データ》
①社長のプロフィル
②創業・創立年
③資本金
④業種・事業内容
⑤所在地

埼玉県知事賞　キャステック社長　飯島　雷治郎氏

企業データ
①69年入社②37年③3000万円④ダイキャスト用金型部品（コアピン・インサート等）製造⑤加須市

〝完成品〟納入が好評

事業としてはダイキャスト向けの金型の部品を製造しています。ほとんどすべてが自動車の生産に寄与しています。おかげさまで日本の自動車メーカー全社に使っていただいております。受注生産ですので月に6500種類ほど生産しています。エンジン、トランスミッション、カークーラーのコンプレッサーなどの製品をつくる鋳造現場で使われます。

私がここまできたポイントがいくつかあります。一つは完成品にするということです。（部品の）外販を始めたころ、お客様にたいへん喜ばれたのがこの一点です。当社は図面に書いてあるモノをすべて作業して納めることにしましたので、お客様としては納品されたらすぐ使えるということで、たいへん好評を博しました。また宅急便がたいへん優れた物流手段でして、日本国内はもとより、例えば米国にも翌日に着くということで、国内で生産するのとまったく変わらない時間軸でモノが動きます。それから6500種類を動かすということで、コンピューターのシステムはほぼすべてが自社製で、それを運用しています。

製造業ではありますが、私はサービス業の一つと考えております。あと「安売りはしない」が私のモットーです。高品質のモノを提供しますので、「よいモノを安く」というキャッチフレーズもありますが、やはり「よいモノを適正な価格で」が正しいのではないかというのが私の考えで、価値を認めていただくお客様に対して販売すると考えております。ニーズがあれば地球上のどこでも同じサービスを提供するということでやっています。現在23カ国のお客様にお届けしています。

これからもいろいろな意味でチャレンジを続けて、お客様に、ひいては世界の人に必要とされる会社にしてまいりたいと存じております。

会長賞　後藤精工社長　後藤　秀隆氏

企業データ
①90年入社②62年③5000万円④半導体関連部品、水晶振動子用部品などの製造⑤さいたま市中央区

金属部品を一貫生産

当社は、携帯電話向け水晶振動子や自動車センサー関連、半導体や光関連部品など弱電関連の金属部品を手がけています。金型の設計・製造・プレス、化学研磨設備、電解ニッケルメッキ、廃水処理、検査設備（3次元測定器など）をすべて自社内に保有し、一貫生産体制をとっています。立体的なプレス加工や削肉から冷間増肉加工、製品板厚穴に対して穴径45％のプレス加工もできます。

当社の売上高は国内のみで年間約35億円。1988年に量産工場の福島プロダクトセンターを開設し、04年には中国・上海市に営業所を開設、12年から製造拠点を上海市に開設し、生産をスタートしました。海外直販体制を充実させることで商社などを介さず海外の現地工場に部品を供給しています。柔軟な対応を実現することで海外のお客さまからも好評をいただいております。12年は会社設立50周年も迎えました。13年には京セラ「第3回ベストサプライヤー賞ゴールドアワード」をいただきました。

水晶振動子ハーメチック端子の世界シェアは50％、水晶振動子セラミックタイプのカバー溶接用クラッドリングは同60％、レーザービックアップ用ヘッダーは月産5000万個強と同50％を占めています。レーザービックアップの使用用途は非接触耳式体温計などにも広がっています。

次の50年に向け、医療機器市場を開拓するほか、グローバル人材の育成を進めます。社是は「不可能への挑戦」。グローバルニッチトップ企業を目指していきます。

特別賞　賛光精機会長　清水　崇司氏

企業データ
①65年入社（会長）②64年③8800万円④産業用機械部品、太陽光発電システム製造販売⑤本庄市

当社は、「小さくても国際企業を目指そう」というスローガンのもと経営を進めてきました。50年ほど前に私の父が創業し、その後に私が社長を受け継ぎ、今回、本賞をいただいた清水洋が3代目の社長です。本社工場は本庄市児玉町に立地し、創業の地である蕨市には蕨工場があり、このほかモンゴルに関連会社を展開しています。

国内では、金属の精密切削加工やヘール加工、電子ビーム溶接などを、半導体や光学機器業界向けなどに展開。太陽光発電事業では、太陽光パネルの製造から、設置・施工まで一貫して手がける垂直型のビジネスモデルを行っています。これは『モノには必ず不良が起きる』という考え方をベースにしており、不測の事態に即応できるよう、土木建築や電気の分野で一級の国家資格を持つ技術者がおります。2013年12月には、本庄市内に1・93メガワット発電規模の太陽光発電施設を自前で建設し、稼働しました。

モンゴルでは子会社3社を設立し、それぞれ、金属加工事業、事務機販売事業、太陽光発電パネル組み立て事業を行っています。事務機事業では既に累計で850台の販売実績があり、オンデマンド印刷機も売り始めました。モンゴルで太陽光発電パネル事業を手がけたのには訳があります。もともと、モンゴルには17万世帯の遊牧民がいるため、ゲルによる移動生活の中でも、電気が使えるよう太陽光発電の実需があったためです。埼玉県の地方自治体や大学とモンゴルとの文化交流で仲人役を務めるなどもしています。

特別賞　カネパッケージ社長　金坂　良一氏

企業データ
①97年入社②76年③5000万円④精密電子機器などの梱包材⑤入間市

当社は38年前に創業し、食品以外のパッケージ（梱包材）を手がけています。特にパソコンやデジタルカメラ、医療機器、検査機器など耐衝撃性が強く求められるデリケートな製品向け梱包技術が得意です。特殊なものでは、東日本大震災時の原発事故の事後処理などに需要が急増した放射線線量計などがあります。これは、梱包の外側から、現在の放射線濃度を確認できるのが特徴で、当社独自の製品です。このほか、スーパーコンピューターの梱包材も手がけています。

国内4拠点、海外に13拠点を展開しております。国内事業はファブレスで、緩衝に関する開発・設計などに特化しています。今期のグループ売上高は70億円超の見込みで、そのうち海外比率は約75％を占めるまでになりました。グループ全体の経営指導のためホールディングカンパニーを設立し、クラウドの環境で財務内容なども見られるようにしております。

梱包材というものは用が済むとゴミになるという印象を持たれていると思います。このため、いかにコンパクトな梱包材を開発するかということに躍起になって取り組んできました。またCSRの一環として、売上高の0・1％をフィリピンをはじめとする東南アジアでのマングローブ植林に当てています。

こうした取り組みなどで、埼玉県や国などから環境に関する優良表彰などを多数頂いてもおります。これからも梱包材を通じて、驚きと感動と安心を提供する会社として、社会に貢献して参る所存です。

特別賞　タナカ技研相談役　田中　弘伶氏

企業データ
①77年創業（相談役）②77年③3000万円④光学電子部品製造⑤小鹿野町

当社は1977年に、金属をスライスするダイシング加工の受託業務からスタートしました。本社は埼玉県内で県庁から一番遠い小鹿野町に立地しています。おいしい水や空気が自慢の郷里と誇りに思っています。国内工場のほか、中国の東莞市に工場展開しています。

現在、当社の主力事業は光学部品など脆性材の精密加工事業です。銀円フィルムのカメラから、デジタルカメラに市場動向が変遷する過程で、CDカメラに必要不可欠な赤外線フィルターの役割を果たす部品を製造しています。スマートホンや携帯電話にCCDカメラが組み込まれるようになり、需要は拡大基調にあります。これらの製造には、当社が創業以来培ってきた、精密切断加工の技が生きています。どういった技術かと言えば、例えば髪の毛でも、縦にまっぷたつにスライスできる加工法です。

当社は、創業6年目に埼玉県の標準工場に、その後10年ほどを経て中小企業合理化モデル工場に認定されました。2008年には経済産業省の「元気なものづくり中小企業300社」に認定されています。ちょうど同じ頃に三代目社長として今回の受賞者である田中俊次社長が就任。リーマンショックに遭遇し、苦境に陥りましたが、その後、業績は急回復。2010年にはものづくり補助金、2012年にはサポインの採択を受けています。今日の当社がありますのも、国や県など地域の手厚いサポートに支えて頂いたおかげだと、ここに深く感謝の意を申し上げます。

（公財）さいたま市産業創造財団

～中小企業や創業者の皆さんを
ワンストップサービスで支援します～

・頑張る企業を集中支援
・一気通貫の事業化支援
・他の支援機関等との連携強化

お気軽にお電話ください！
☆新製品／新規事業をお考えの方
☆研究開発／産学連携に関心のある方
☆経営改善に取り組みたい方
☆従業員の福利厚生を充実させたい方・・・

創造　さいたま　検索　☎ 048-851-6652

新しいクオリティへ、新しいスピードで。『りそな』
HUMAN COMMUNICATION

経営者の皆さまの熱い想いをお聞かせください！
私たち埼玉りそな銀行が全力でお応えします！

日本の未来を創る企業を埼玉から発信！

ビジネス創出の機会をご提供いたします。
●各種セミナー、商談会等のご案内
●営業情報のご提供、ビジネスマッチング
●法律や制度の改正にかかる勉強会開催
●お客さま同士の交流の場のご提供 など

企業経営のフォローアップに努めます。
●企業経営診断サービス
●商談セッティングのアフターフォロー
など

お客さまのニーズをともに考えます。
●円高等の為替変動リスクを回避したい
●資金調達等の多様化、安定化を図りたい
●遊休不動産を有効活用したい
●新商品開発や販路拡大に取り組みたい
●現地法人を設立し、海外へ進出したい など

各種ソリューションをご提供いたします。
●各種ご融資、社債発行等の資金調達
●事業承継支援（自社株評価、遺言信託）
●企業年金制度の見直し
●不動産のオフバランス化 など

銀行の常識を変えよう。埼玉りそな銀行 RESONA